

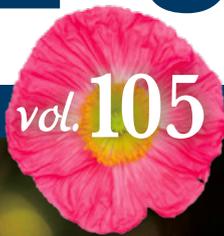


Info Mart

インフォ・マート

(自主公演のチケットのお求め・お問合せはこちらへ) 04-2998-7777 | <http://www.muse-tokorozawa.or.jp>

vol. 105



魂のピアニスト

フジコ・ヘミング

苦難を越えて

▼ P3

日本を代表するトップシンガー

▼ P1

森山良子

イタリアの鬼才 世界最高峰のチェリスト

▼ P5

ジョヴァンニ・ソツリマ



両親からの音楽的DNA

アメリカ生まれのジャズトランペッターの父とジャズシンガーの母からの影響もあり、音楽は幼い頃から身近にありました。父からも母からもたくさんDNAを受け継いだと感じています。そして物事の考え方や価値観も…。

私は中学2年生からジャズを初めました。ジャズはアドリブソングなど自由に自分を表現する音楽だと感じています。その影響で音楽に対して常に自由でありたいと思っていますし、ずっとジャズミュージシャンとコンサートをしているので、オリジナルや邦楽も常に自由に、毎日違うセッションになるようにと考えています。それに自分のなかにある様々な扉を開けるのはとても楽しいし、もっともっとチャレンジ精神の扉を開いていきたいです！

偉大な共演者たち

これまでに多くのミュージシャンと共演してきましたが、フランスの作曲家のミシェル・ルグランとのコンサートは、1996年のカーネギーホールを皮切りに、1カ月余り共演することができました。その後、2007年に渋谷オーチャードホールで行われた彼のコンサートに再び出演することができ、素晴らしい経験をすることができました。アメリカの作曲家で、フランク・シナトラやナット・キング

コックを代表するシャンソン歌手のシャルル・アズナヴールもたくさん聴きました！

実体験をもとに作曲

私は曲を作る数はそこまで多くないけど、それぞれがとても大切な曲で私の実体験がもたっています。「Aie Aie Aie」や「涙そうそう」は自分の心情を歌ったものです。「Aie Aie Aie」は、シンガー・ソングライター村上千鶴さんと食事をしたとき、私が「ほらっ、あれあれ、何だったかしら…」とずっと言っていて。その会話の2日後に村上さんから曲が届き、さらに詞を足して作りました。「涙そうそう」は亡くなってしまった兄を想って書いています。曲を書いたのは兄が亡くなってからだいぶ後ですが、心の奥深くまでしまいでいた感情を綴りました。だから曲は自分の分身のようなもので、1曲1曲がかけがえのないものです。

家族とのつながり

息子の直太郎は、ほとんど音楽から離れてサッカーばかりしていたので、音楽を始めたことがとても意外でした(笑)。でも幼い頃から音程はとももしっかりしていました。だから私は彼に音楽的なことを教えたことはないですね。でも発声はよく似ていると言われます。遺伝もあるかもしれないけど、小さい頃からコンサートについてきてうろろろしていたから、何となく耳に入っていたのかもしれない。最近では彼に教えるどころかダメ出しされます(笑)。音楽的なことからコンサートのMCまで…。お互いに少しずつチェックし合っています。

音楽の深さ、広さ、優しさ、厳しさ…
共演者を通してもらったもの

森山良子

1967年、「この広い野原いっぱい」でデビュー以来、天性の美しい声と抜群の歌唱力で日本のトップシンガーとして活躍を続ける森山良子。偉大な共演者のことから美しく声を保つ秘訣まで、様々なことを伺いました。

キング・コールの名アレンジャーであるゴードン・ジェンキンスとアルバムを制作するなど、この2人のアーティストからは、かたちには見えない音楽の深さ、広さ、優しさ、厳しさ、様々なものをもらったと実感しています。

影響を受けたアーティスト

歌手として女優として輝かしい受賞歴を持つパープラー・ストライサンドの「ビーブル」を一番多く聴きました。初めて聴いたときの斬新さはいまも忘れられません！自在に声を操り魅力溢れる彼女の歌唱。オペラでも、歌謡曲やジャズでも、ジャンルにとらわれない歌唱をすることが大事だと気づかされました。



愛用する
マーティンの
ギター



フランスを代表するシャンソン歌手
シャルル・アズナヴール



歌手、女優としてアカデミー賞を受賞している
バーブラ・ストライサンド



ゴードン・ジェンキンスとのレコーディング風景
(1981年 アメリカ)



カーネギーホールにて
ミシェル・ルグランと
(1996年)



レコーディングで訪れた
アメリカのナッシュビルにて
(1969年頃)

普段はほとんど親子一緒に仕事をする機会はないんですが、デビュー50周年の際に無理にお願いして曲をプレゼントしてもらいました(笑)。明日はどうなるかわからないから、いまを大切に生きようということテーマにした「今」という曲は、私自身も教えられた気がして、とてもいい曲で嬉しかったです。

美しい声を保つ秘訣

14歳の頃に「歌手になりたい！」と思い、父と母に相談すると「歌い手になりたいのならヴォーカルを勉強すること」と言われ通い始めた先生に、いまでもずっと声のことを教えていただいています。いつもコンサートに来てくださって、コンサートの後にレッスンにいくと必ず明確なアドバイスを用意しておいてくれるので本当に感謝しています。あと、発声についてよく聞かれることがあるけど、一番は自分の体をいつも良いコンディションに保つことですね。これが歌手を長く続けられる秘訣です！

所沢ミュージズの印象

これまでミュージズの舞台に立つてきた様々なアーティスト、そして観てくださったお客様たちが作り上げてきたホールだと感じます。またそのステージでコンサートができることをとても楽しみにしています！

森山良子 コンサートツアー

7月11日(土)
15:30開場 16:00開演
アークホール
全席指定 ¥6,800
曲目◆さとうきび畑
涙そうそう
禁じられた恋
この広い野原いっぱい ほか

※未就学児の入場はご遠慮ください。

スペシャル・インタビュー

所沢ミュージーズに度々登場し、慈愛に満ちた演奏で絶賛を巻き起こすフジコ・ヘミング。1999年のNHKのドキュメンタリーで大反響を呼んでからすでに20年。聴き手を魅了してやまない魂のピアニストの音楽のルーツと、苦難をもつものもない人生哲学に迫った。

ピアノとの出会い 音楽、そして母への想い

スウェーデン人の父と日本人の母はベルリンで出会い、私と弟が生まれました。私が5歳のとき、家族で日本に戻り東京で暮らし始めました。母はピアノを身につければどこでも生きていけると考え、私にピアノを教えましたが、とても厳しい人で「こんなこともできないんだ!」といつも怒鳴ってばかり。戦前のことでしたので、母も外国人の血が入った子どもを育てるのはとても大変だったんだと思います。音楽や曲のことは全然覚えていないけれど(笑)、おとぎ話のような挿絵が入ったきれいな楽譜を見るたびに胸がワクワクしましたね。

クロイツァー先生との思い出

私の子どもときからの師、レオニード・クロイツァーはいまでもロシアなど世界中の人が尊敬する大物です。

あれほど素晴らしい先生は、留学したベルリン芸術大学にもいませんでした。小学生のときシヨパンを弾いたら、クロイツァー先生はおどりがあって喜んで「この子はいまに世界を感動させる」と母に言っていました。機械的に弾くのではなく「ピアノで歌いなさい」と先生は教えてくれました。そして、たくさん曲を私の前で弾いてくれました。クロイツァー先生との時間は、いまでも私にとってとても大切なものです。

ヨーロッパ留学へ バーンスタインとの出会い

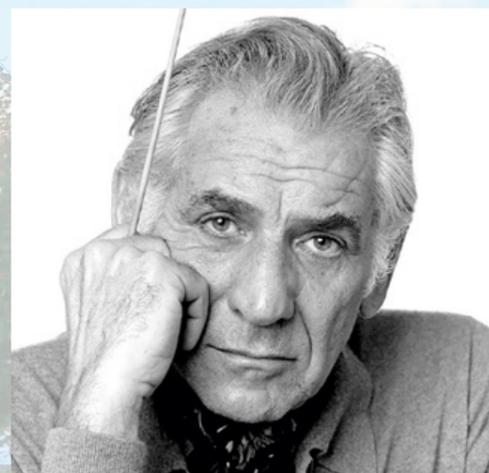
ベルリン芸術大学、そしてウィーンに留学したとき、母は苦しい生活のなかでも仕送りを続けてくれ「私は塩を舐めてでも、あなたに勉強させる」と手紙に書いてあり、眠れなくなるくらい申し訳ありませんでした。世界的な名指揮者バーンスタインがウィーンに来ることにになり、なげなしのお金でチケットを買い、勇気を出して手紙を渡したら、バーンスタインはそれを読んでくれて、楽屋で私の演奏を聴いてもらうことができました。何曲か演



ピアノと出会う前の幼少期のフジコ・ヘミング



ナチスの迫害を逃れ、日本で教鞭をとった恩師レオニード・クロイツァー



ウィーンでチャンスを与えてくれた世界的名指揮者レナード・バーンスタイン

苦難を乗り越える人生哲学

奏すると、バーンスタインは私を抱き寄せて「君は素晴らしい! 力を貸そう!」と約束してくれました。街中の大きな柱に私のリサイタルのポスターが貼られ、夢のような気持ちでしたが、直前に風邪をこじらせて左耳が聞こえなくなってしまう、そんな状態でのリサイタルはもうめっちゃくちゃ。翌日からはもう弾けませんでしたね。

せっかくバーンスタインが応援してくれたのに、あのとき風邪をひかなければ...と思うこともあるけど、ピアノも人生も「少しくらい間違えたっていい、完璧じゃなくてもいい」というのが私のポリシー。演奏だって、ちょっとくらいミスがあつたって温かみのあるほうがいいんじゃない? 正確なのがいいなら機械に弾かせればいいんじゃないの? レパートリーも少ないと言われることがあつて、もつといるんなら曲をやらせよかっと思つて、ピアニストも山ほどいるから、欲張らないでそれぞれが得意な曲をやらばいいんじゃないかしら。

モーツァルト... ピアノ協奏曲第21番

自分の演奏には自信を持ってきたけど、こんなふうに注目されると思つてなかったし、認められて当然とは思つていません。ミスだらけの演奏の後に「ブラボー!」って拍手されちゃうと、恥ずかしくてその場から逃げたくなりますね(笑)。

私はモーツァルト弾きだとは思わなかったから、自分には合っていないと思つてほとんど弾いていなかったんです。でもベルリン芸術大学の頃にオーケストラとモーツァルトの協奏曲を弾いたときに、先生から「いやあ、君はモーツァルト弾きだよ!」と褒められて、「ええ、そうかな?」と思いましたが、よく弾くようになったのはそれからですね。その後、『みじかくも美しく燃え』(1967年/ポー・ヴィーデルベリ監督)という素晴らしいスウェーデン映画の主題曲になって、すごく感激して大好きになり、ぜひこれを弾こうと思いました。響きの美しいアークホールで、ドイツの名門オーケストラとモーツァルトを演奏するのを楽しみにしています!

魂のピアニスト フジコ・ヘミング 苦難を越えて

フジコ・ヘミング【ピアノ】
ボン・ベートーヴェン交響楽団
6月20日(土) 14:30開場 15:00開演 アークホール
S席¥12,000 A席¥10,000 B席¥8,000 P席¥6,000
出演◆フジコ・ヘミング [Pf]、ディルク・カフタン [指揮]
ボン・ベートーヴェン交響楽団
曲目◆モーツァルト: ピアノ協奏曲第21番
リスト: ラ・カンパネラ
ベートーヴェン: 交響曲第5番「運命」ほか
※未就学児の入場はご遠慮ください。

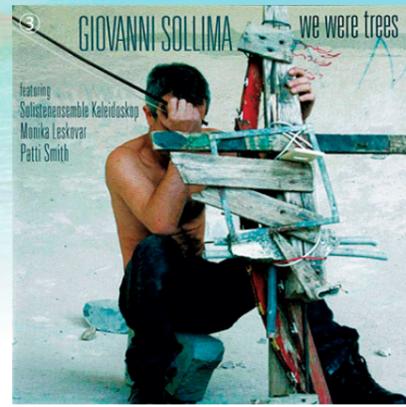
GIOVANNI SOLLIMA



①チェリスト・作曲家でもある父・エリオドロ・ソリマ(右)と幼少期のソリマ(左)。



②アルプスの氷で作られたチェロを、マイナス12度のドーム内で演奏した。



③地震で崩れ落ちたままの教会のがれきりで作ったチェロ。これを機に教会は建て直された。

④2019年、日本で行われた100人のチェリストによる公演「100チェロ」。

※ photo ①② by Giovanni Sollima official facebook

音楽は触れられないものだけど、
我々の心に触れてくる。
そしてどこかに連れ去ってくれる。
音楽ってそういうものだと思う。

イタリアの鬼才 世界最高峰のチェリスト ジョヴァンニ・ソリマ



世界的チェリスト、ヨーヨー・マからも絶賛され、美しく壮大な演奏にどこかオリエンタルな土の香りを感じる唯一無二のチェリスト、ジョヴァンニ・ソリマ。チェロであらゆるジャンルの音楽を行き来し、作曲家としても活躍するソリマの魅力とは。

ソリマの生まれた街 「イタリア・シチリア島」

私が生まれたシチリア島のパレルモは地中海のほぼ真ん中であって、ヨーロッパとほかの国をつなげる橋のような役割をして広がっていった。だから、教会、寺院、食べ物、名前にまでいろいろな要素が混ざっていて、私自身の名前もアラブ、ユダヤ系、スペインなどのルーツがある。音楽も同じで、シチリアに伝わる伝統音楽からは、多くの文化圏とのつながりを聴くことができるんだ。

名門音楽一家で育ち、 16歳でドイツへ留学

父はピアニスト・作曲家で、実は200年以上続く音楽一家なんだ。家には数多くの楽器が転がっていて、楽器は学ぶというより面白い遊びの感覚だったね。子どもの頃から父に作曲を習い、ピアノ、オルガン、ヴァイオリン、トランペットも吹いて、チェロは9歳から始めた。まるで17世紀の教育のようだったよ。〔写真①〕イタリア最年少の16歳でドイツプロマ

とができる。もちろん、昔の美しい曲を演奏することも大切だ。

「氷のチェロ」で イタリア中をツアー

手作りの楽器は山ほど作った。これは単純に私の「興味」ということに尽きる、病的なほどのね(笑)。水のなかでの演奏や、首に弦を巻きつけて自分がチェロになるなんていうのもやった。氷のチェロは、マイナス12度に冷やしたドームのなかで演奏して、イタリア中をツアーで持ち歩いたんだ。だんだん溶けてきてしまっ、ジェラート屋さんの容器に避難させたりもしたよ!

これには社会的な意味合いもある。氷のチェロは、水、気候変動など地球の状態を我々に教えてくれ、大切なメッセージを投げかけてくれるんだ。私と自然との繋がりはとても強い。なぜなら音楽はある意味自然の要素の一つだからね。音楽は触れられないものだけど、我々の心に触れてくる。そしてどこかに連れ去ってくれる、そういうものだと思う。〔写真②③〕

100人のチェリストによる 「100チェロ」

「100チェロ」はレヴェルも年齢も関係ない100人のチェリストに

(準学士)をとり、ドイツに留学して世界的チェリストのアントニオ・ヤニグロに学んだ。私は好奇心旺盛で、誰よりも若い生意気な学生だったよ(笑)。ヤニグロは創造的な僕を自由にさせてくれた。チェロだけでなくそれ以上に人間的なところをたくさん吸収したね。

チェリストであり 作曲家であること

私は古典的な方法でクラシック音楽の教育を受けた反面、ジャズ、ロックなどは現代的なアプローチで学んだ。音楽だけでなく、音楽の周りに何があるかということに関して興味を持ち、演劇や建築まで、生の表現は何でも追及したよ。この熱意と好奇心は幼い頃から変わらないよ。私にとってはチェロも作曲も同じだよ。1900年代初めからどちらか選択を迫る教育システムになってしまったけれど、両方経験するのは素晴らしいと思う。

私たちは現代に生きているのだから、いろいろなスタイルの音楽と触れ合い、もっとクリエイティブになるこ

よる公演でいわばシンフォニーオーケストラと巨大なロックバンドの融合のようなものなんだ。2012年にローマの劇場を復活させるために始めたこのプロジェクトは圧倒的なエネルギーに溢れていて、以来とどまることがない。昨年、日本でもこの経験を共有できたことはとても素晴らしい。〔写真④〕

2020年初の日本ツアー

自分ができる様々な音楽を聴いてもらえるプログラムにするつもりだ。フォーク・チェロ、とも言うべき内容になりそうだよ。J.S.バッハの「無伴奏チェロ組曲」やバロック音楽、イタリアのタランテラという民俗舞曲、シチリア島に伝わる音楽、そしてもちろん自作品も。日本的な音楽も組み入れたいし、考えれば考えるほどいろいろな可能性が見えてくるんだ。

ジョヴァンニ・ソリマ
無伴奏チェロ・コンサート2020

5月16日(土)
14:15開場 15:00開演
マーキーホール
全席指定¥3,500

曲目◆J.S.バッハ:無伴奏チェロ組曲第4番
ソリマ:ファンダンゴ
シチリアのアルパニア系住民に
伝わる伝承曲 ほか

※未就学児の入場はご遠慮ください。

ステージレポート

Stage Report

10月26日
～12月6日

2019
10/26 (土)

第40回所沢市民フェスティバル
「第15回ところざわ夢あかり音楽会」
(所沢航空記念公園 野外ステージ)
出演/天宮葉生[ヴォーカル]、水谷美月[ヴォーカル]
Psalm(サム) [ピアノ&ヴォーカル] ほか
曲目/365日の紙飛行機、糸、上を向いて歩こう ほか



大うたごえ喫茶 in 所沢



夢あかり音楽会

27 (日)

「大うたごえ喫茶 in 所沢」

(所沢航空記念公園 野外ステージ)
出演/うたごえ喫茶ともしび、ボニージャックス 曲目/青い山脈、なごり雪、学生時代 ほか
秋晴れの空の下、老舗コーラスグループ“ボニージャックス”をゲストに迎え、「ちいさい秋みつけた」「世界に一つだけの花」「ふるさと」など30曲近くの名曲の数々をステージと客席が一体となって気持ちよく歌い上げました。

11/6 (水)

国立劇場へ行こう! 舞踊劇「狐葛の葉」
(国立劇場小劇場) 出演/坂東富起子、若松若太夫 ほか

9 (土)

栗コーダーカルテット
(松井まちづくりセンター ホール)
出演/栗コーダーカルテット ほか
曲目/ピタゴラスイッチ オープニングテーマ
帝国のマーチ(ダース・ベイダーのテーマ)
マヨネーズ第二番 ほか



栗コーダーカルテット



カルロ・アオンツォ × 益田正洋

16 (土)

カルロ・アオンツォ「マンドリン」× 益田正洋「ギター」

(椿峰コミュニティ会館別館 ホール)
出演/カルロ・アオンツォ[マンドリン]、益田正洋[ギター]
曲目/ヘンデル:私を泣かせてください、ヴィヴァルディ:マンドリン協奏曲 RV425
パガニーニ:チェントーネ・ディ・ソナタ 第1番 ほか

イタリア随一のマンドリン奏者アオンツォと日本を代表する気鋭のギタリスト益田正洋の共演! 2つの弦楽器による繊細な響きの調和と、明るい太陽を思わせる爽やかな響きに大きな拍手とブラボーが贈られました。



NBAバレエ団

23 (土)

NBAバレエ団「ドン・キホーテ」(ダイジェスト版)

(所沢まちづくりセンター ホール) 出演/NBAバレエ団
愛とユーモアに溢れた「ドン・キホーテ」。華麗なダンサーと明るい音楽で会場は熱気に包まれました。迫力溢れるステージに、会場一杯のお客様から大きな拍手が贈られました。



矢来能楽堂
に行こう!

12/6 (金)

矢来能楽堂に行こう! 能「土蜘蛛」

(矢来能楽堂) 出演/遠藤喜久 ほか

写真撮影(市民カメラマン)/津田資雄(10/26、11/23)、佐藤清一郎(11/9)、三平資郎(11/16)

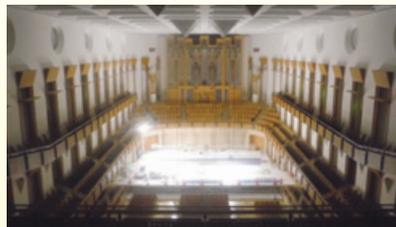


いよいよ 工事終了間近...

改修工事が始まり1年が経過し、工事もいよいよ終盤。リニューアルも目前となりました!

天井耐震化工事▶

今回の改修工事のメインの1つであった、大ホール天井の耐震化工事が完了しました。従来の音響性能や意匠を損なわないために、既存の天井を利用し工事が行われました。リニューアル後は以前より安全なホールで、変わらぬ美しい響きを体感してください。



所沢ミュージズは、2018年12月10日～2020年3月31日まで休館し、施設の経年劣化等に対応する改修工事を行っています。



客席の手すり▶

ホールでの転倒防止や移動補助のために、急勾配な段差のある通路には、通路側客席の背面に手すりが取り付けられました。また、客席に手すりが設置できないところには、段差に自立式の手すりが設置される予定です。



2020年4月、新生「所沢ミュージズ」でお会いしましょう!

チケットのお求めは……ミュージズチケットカウンター

04-2998-7777

●窓口・電話予約10:00～17:00/第2・4火曜日は休業

●インターネット予約

所沢ミュージズ

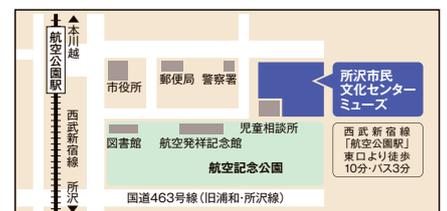
検索



クラシック・ポピュラー・演劇・寄席など多彩で魅力溢れる公演を開催しております!

詳細はミュージズホームページでご確認ください。

<http://www.muse-tokorozawa.or.jp>



*公演情報は2019年12月20日現在のものです。曲目・出演者の変更やチケットが売切れとなる場合がございますので、ご了承ください。

次のインフォ・マートは3月10日発行予定です。どうぞお楽しみに。